

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：小中高生による薬物中毒患者に対する患者背景に関する 単施設後ろ向き観察研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。本研究に関して利益相反はありません。

1. 研究の対象

2017年1月～2025年12月までに、急性薬物中毒で藤田医科大学病院に救急搬送された小中高生の症例

2. 研究目的・方法・研究期間

近年、若年者による薬物乱用・依存が問題視されています。低年齢層患者が増えており、その背景を明らかにすることで新たな対策を検討するための調査とします。

患者背景を明らかにするため過去の診療録をもとに解析を行います。

(くすりをたくさん飲んでしまうかんじゃさんをへらすもくてきで、のんでしまうげんいんや、はいけいについてしらべます)

調査はすべて、藤田医科大学病院 薬剤部 加藤貴大 を研究責任者として行われ、研究責任者および分担者以外に本研究に関係する個人情報扱うことはございません。今までに記録された診療情報をもとに行い、新たな追加検査は必要としません。

(けっかやこじんじょうほうがけんきゅうをしているせんせいがいにしられることはありません。カルテのじょうほうでしらべるので、つかのけんさなどありません。)

研究期間は研究承認日より2028年12月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、精神科受診歴、希死念慮の有無、両親の離婚歴、いじめ・虐待歴、不登校歴、薬物摂取理由等の患者背景や摂取した医薬品、致死量摂取例など

(ねんれい、せいべつ、まわりのかんきょう、くすりのしゆるいやりょう、のんだりゅうをしらべます)

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 研究組織

本学の研究責任者： 藤田医科大学病院 薬剤部 薬剤師 加藤貴大

6. 除外の申出・お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(このけんきゅうのことで、わからないこと、しんぱいなこと、いやなことなどあればいつでもきいてください。)

藤田医科大学病院 薬剤部 薬剤師

担当者：加藤貴大

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-2111